あいちＳＤＧｓパートナーズ
☆マッチング提案事業

マッチング提案シート

プロジェクト名　廃材を活用した材料循環プロジェクト

提案者

広陽商工株式会社

関連するゴールの番号

９、11、12、14、17

プロジェクトの目的

当社は３Ｄプリンタなどのモノづくりの商材を扱う商社です。モノづくりの試作に使用する製品などは、不要となったら廃棄されることがほとんどです。そういったプラスチックの廃棄物や廃材を活用して、再度新しい材料にアップサイクルすることで、廃プラ問題の解決を目指します。

プロジェクトの概要

①材料にアップサイクル

・不要となったプラスチック製品や廃材などを回収・粉砕し、再度３Ｄプリンタ用や量産機械に使用できる材料によみがえらせます。
・また、その際に廃材を混合して、オリジナルの材料にアップサイクルします。

②製品にアップサイクル

・オリジナルの材料によみがえらせた後、さらにその材料から成形をして製品にアップサイクルします。
　例：プラスチック＋間伐材・稲わら・麻等の材料　→　オリジナル材料を使用した製品
・廃棄される衣類（作業着やユニフォームなど）を回収粉砕し、オリジナルの新しい材料にし、新しい製品にアップサイクルします。
　例：廃棄される作業着　→　回収粉砕　→　インテリア家具　等

提供できること・もの

・不要となったプラスチック製品や廃材、衣類を活用し、３Ｄプリンタや量産用のプラスチック材料やオリジナルの材料、それらを用いた製品にアップサイクルする技術
　※製品は、切削加工できる形状であれば、どのようなものでも製作可能です。
・廃材の活かし方やプラスチック材料の活用方法のご提案

求めていること・もの

・廃棄しているプラスチック製品や廃材などを有効活用したいという考えをお持ちの企業様
・オリジナル材料の開発等にご興味のある企業様
・アップサイクルした材料を、どのようなプロダクトにするかのアイデア等を提供してくださる企業様

連絡先

担当者名: 近藤　佑紀
電話番号：0568-33-3861
メールアドレス：yuki.kondo@koyoshoko.co.jp
ＨＰアドレス：https://koyoshoko.co.jp/

アピールポイント
廃材の回収からプロダクト製作まで一貫して実施可能です。